

第2回まちづくりワークショップを開催しました！



蕪崎市では20年後のまちづくりを考える都市計画マスタープランの策定を進めるなかで、まちづくりワークショップを実施しています。

第2回となる今回は、「**こんなまちになったらいい これからの蕪崎市を考えてみよう！**」をテーマに開催しました。

概要

テーマ：これからの蕪崎市を考えてみよう！
日時：2023年10月17日(火) 18:30～20:30
場所：ニコリ(蕪崎市民センター) 3階多目的ホール



内容

開会・挨拶→第1回のふりかえり&ワークの説明
→グループワーク→事例紹介→発表→閉会

■ワーク① 住民目線で「都市マス」の評価をしよう！！

今の都市計画マスタープランにある都市づくりの整備方針について、シール投票形式で評価を行っていただきました。



■ワーク② 地域の将来像の「キャッチフレーズ」を考えよう！！

ワークショップ当日までに出した宿題をもとに、地域の将来像のキャッチフレーズを作成し、発表していただきました。

各班で作成されたキャッチフレーズ

・1班 子供たちがかがやけるまち蕪崎

・2班 自然豊かで安心して暮らせる
ほどよい にらさき

・4班 戻りたい 住みたい にらさき

・3班

- ①地場産業で新たな取組みにチャレンジ!!
- ②人々と支え合う よりよいくらしを実現!!
- ③相乗効果で移住者 定住者を増やし
担い手不足を解消

・5班

何もないけど、なぜか武田氏が拠点にしちゃうほど何かありそうな街 蕪崎



「洋菓子アルプス」の三枝さんにまちづくりの身近な取組をご紹介します



総評

どの班でも、「ちょうどよい」「ほどよい」という市の良さをアピールする一方で、人口減少に対する危機感から移住、人(若者)を呼び戻す施策に関するキーワードが上がっていました。

次回、年明けの1月18日でワークショップは終了となります。最後まで楽しくご参加いただけるよう準備を進めて参りますので、よろしくお願いたします。

